

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 4 日(2023.1.4)

【公開番号】特開 2021-101807(P2021-101807A)
【公開日】令和 3 年 7 月 15 日(2021.7.15)
【年通号数】公開・登録公報 2021-031
【出願番号】特願 2019-233636(P2019-233636)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 21 日(2022.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 条件が成立した場合に第 1 対応を実行可能な状態を含む第 1 状態と、前記第 1 条件が成立した場合に第 1 特定対応を実行可能な第 1 特定状態とに状態変化可能に構成され、第 2 条件が成立した場合に第 2 対応を実行可能な状態を含む第 2 状態と、前記第 2 条件が成立した場合に第 2 特定対応を実行可能な第 2 特定状態とに状態変化可能に構成され、前記第 1 特定状態と前記第 2 特定状態とが重なった状態から、前記第 1 特定状態と前記第 2 状態とが重なった状態に移行可能に構成され、

30

演出表示を導出可能な表示手段を備え、

前記表示手段は、前記第 1 特定状態と前記第 2 特定状態とが重なった状態で導出される第 1 演出表示と、前記第 1 特定状態と前記第 2 状態とが重なった状態で導出され、前記第 1 演出表示とは異なる態様の第 2 演出表示とを導出可能に構成され、

前記第 1 特定状態には第 1 上限が設定され、前記第 2 特定状態には第 2 上限が設定され、前記第 1 上限、及び、前記第 2 上限のうち少なくとも一方は、期間の長短に関して複数パターン設けられていることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

40

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

第 1 条件が成立した場合に第 1 対応を実行可能な状態を含む第 1 状態と、前記第 1 条件が成立した場合に第 1 特定対応を実行可能な第 1 特定状態とに状態変化可能に構成され、第 2 条件が成立した場合に第 2 対応を実行可能な状態を含む第 2 状態と、前記第 2 条件が成立した場合に第 2 特定対応を実行可能な第 2 特定状態とに状態変化可能に構成され、前記第 1 特定状態と前記第 2 特定状態とが重なった状態から、前記第 1 特定状態と前記第 2 状態とが重なった状態に移行可能に構成され、

演出表示を導出可能な表示手段を備え、

50

前記表示手段は、前記第 1 特定状態と前記第 2 特定状態とが重なった状態で導出される第 1 演出表示と、前記第 1 特定状態と前記第 2 状態とが重なった状態で導出され、前記第 1 演出表示とは異なる態様の第 2 演出表示とを導出可能に構成され、
前記第 1 特定状態には第 1 上限が設定され、前記第 2 特定状態には第 2 上限が設定され、
前記第 1 上限、及び、前記第 2 上限のうち少なくとも一方は、期間の長短に関して複数パ
ターン設けられていることを特徴としている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50